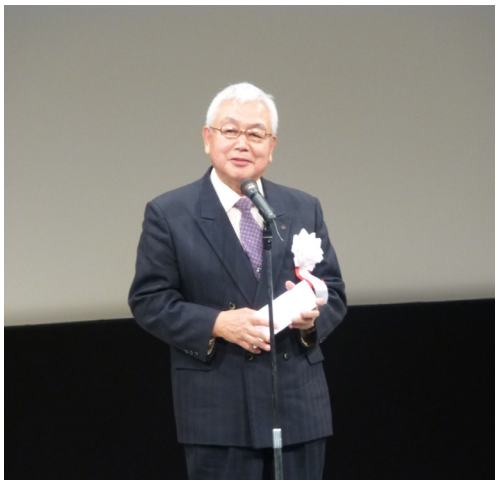


千里ニュータウンまちびらき50年

事業記録集

2013年3月 千里ニュータウンまちびらき50年事業実行委員会

【主催者　ごあいさつ】



千里ニュータウンまちびらき 50 年事業は、千里ニュータウンが日本最初の大規模ニュータウンとして、まちびらきから 50 年の節目を迎えるに当たり、千里にこの上ない愛着と想いを持った住民の皆様が主体となって、「千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会」を組織し、これからの千里ニュータウンの活力をさらに発展させていく、新たなまちづくりへつながる取組みとして進めてまいりました。

各イベントには、我々の予想をはるかに上回るご参加をいただき、盛況かつ実りある成果の中で大きな成功を収めることができましたのは、多方面からいただきましたご支援・ご協力の賜物であり、改めて厚くお礼を申し上げます。

すでに次の半世紀に向けて刻々と時は刻まれ、千里ニュータウンの輝かしい未来への新たなステージはスタートを切っております。

そのステージへの第 1 歩を踏み出す糧として、今回のまちびらき 50 年事業が、これからの千里ニュータウンのまちの更なる発展へ大きな役割を果たせたものと認識しておりまして、大変意義深いことであったと確信しております。

最後に、今回のまちびらき 50 年事業にご協賛を賜りました企業・団体などの皆様に対しまして、心からお礼申し上げます。

このたび、「千里ニュータウンまちびらき 50 年事業」の記録を冊子にとりまとめましたので、ご高覧いただければ幸甚に存じます。

2013 年（平成 25 年）3 月

千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員長

永田　昌範

＜ 目 次 ＞

Ⅰ．はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １

１．開催の趣旨
２．実施経過
３．千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会の設置
４．記念シンボルマークについて

Ⅱ．イベントの実施に至るまで ・・・・・・・・・・・・ ７

１．千里ニュータウンまちびらき 50 年企画委員会
２．千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会
３．各部会・連絡会議の動き

Ⅲ．イベント実施概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１

１．イベント総括
２．オープニングセレモニー
３．タイムスリップ展
４．千里をまるごと楽しもう・タウンウォーク
５．千里 50 年まつり
６．千里キャンドルロード
７．明日へ続く市民まちづくりフォーラム
８．クロージング交流会
９．その他（50 年事業プレイベント、主な関連イベント）

Ⅳ．編集後記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４３

Ⅰ．はじめに

１．開催の主旨



1962 年（昭和 37 年)、大阪北部・千里丘陵に「千里ニュータウン」が誕生しました。日本最初の大規模な計画都市…ニュータウン！そこではなにもかもが「新しいこと」の実験場でした。計画者、行政、住民など、この町にかかわる人たちは葛藤の中で協力しあい、この「新しいまち」をゼロから育ててきました。そして、2012 年（平成 24 年)、千里ニュータウンは、まちびらき 50 年を迎えました。

千里ニュータウンでは 50 年が経って、少子・高齢化の進展や住宅の建て替えが進むなど、千里ニュータウンをとりまく社会環境が変化し、さまざまな課題が生じてきています。そんな中で、まちの活力を発展、継承できるよう、市民、事業者、行政、専門家等が一緒になって、まちづくりを進めていく機運が高まっています。

そんなみんなの想いを原動力に、これからの千里ニュータウンが活力と魅力溢れるまちとなることを願い、人々や世代、地域、そして、心をつなぐことをキーワードに、「千里ニュータウンまちびらき 50 年事業」を実施しました。

次世代の 50 年に祈りをこめて……

千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員一同



２．実施経過

千里ニュータウンが、1962 年（昭和 37 年）のまちびらきから 50 年を迎えた 2012 年（平成 24 年）9 月中旬から 11 月下旬にかけ、住民・市民、事業者、行政が力を合わせ、千里ニュータウンまちびらき 50 年事業を実施しました。

開催にあたっては、記念事業の企画検討をするため、「千里ニュータウンまちびらき 50 年企画委員会」を 2011 年（平成 23 年）5 月に立ち上げ、同年 8 月に企画案をとりまとめました。そして、その企画案の実現に向け、実行委員を募集し、実行委員会を 2012 年（平成 24 年）2 月に立ち上げました。

各イベントの準備・開催にあたっては、実行委員会の中で、イベント毎に部会を設置し、各部会がそれぞれのイベントの実質的な運営主体となりました。

■主な実施の動き

○項目	○開催日等	○内容
企画書づくり	2011 年 5 月～8 月	千里ニュータウンまちびらき 50 年企画委員会 第 1 回（5/14）、第 2 回（5/28）、第 3 回（6/11）、 第 4 回（6/26）、第 5 回（7/9）、第 6 回（7/23）、第 7 回(8/6)
	2011 年 8 月	企画書まとめ
組織づくり	2011 年 9 月 ～2012 年 1 月	実施に向けた体制、組織づくりの調整 実行委員募集
実施準備期間 公募、プレイベント実施、各イベント準備 など	2012 年 1 月 28 日	50 年事業実行部会立ち上げのための準備会議開催
	2012 年 2 月 5 日	第 1 回千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会 組織の発足、規約について
	2012 年 4 月 7 日	第 2 回千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会 シンボルマーク募集、事業予算について
	2012 年 4 月 8 日	千里ニュータウンウォーク－千里中央さくら満喫コース
	2012 年 4 月 9 日～5 月 13 日	記念シンボルマーク募集
	2012 年 5 月 12 日	千里ニュータウンウォーク－新緑の南千里緑地コース
	2012 年 5 月 26 日	シンボルマーク応募　一次審査（事務局会議）
	2012 年 5 月 27 日	第 3 回千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会 シンボルマークの第一次審査
	2012 年 6 月 1 日～7 月 31 日	50 年まつり　ステージ出演者募集
	2012 年 6 月 1 日～6 月 7 日	シンボルマーク市民投票（公共施設での投票）
	2012 年 6 月 2 日、3 日	シンボルマーク市民投票（街頭での投票）
	2012 年 6 月 3 日	千里ニュータウンウォーク－北千里の池と竹林コース
	2012 年 6 月 24 日	第 4 回千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会 シンボルマーク最終審査
	2012 年 7 月 1 日～8 月 15 日	50 年まつり　ブース出展者募集
	2012 年 7 月 14 日	千里ニュータウンウォーク －千里中央と南千里を結ぶ緑の回廊コース
	2012 年 7 月 21 日	第 5 回千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会 各実行部会の事業内容及び事業費
	2012 年 8 月 25 日	第 6 回千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会 イベント公式ガイド、協賛金の状況について

	2012 年 9 月 1 日～9 月 28 日	市民フォーラム提言者募集
	2012 年 9 月 9 日	安藤忠雄さん講演会
50 年記念イベント実施期間 **2012 年 9 月 3 日～11 月 25 日**	2012 年 9 月 3 日～11 月 25 日	タイムスリップ展 千里ニュータウン情報館　※期間中常設展示 佐竹台タイムスリップ館　※週末の日・祭日等開館
	2012 年 9 月 7 日	50 年事業実行委員会　マスコミ記者会見
	2012 年 9 月 15 日	オープニングセレモニー
	2012 年 10 月 1 日～10 月 15 日	千里キャンドルロード展示者募集
	2012 年 10 月 1 日～10 月 25 日	千里ニュータウン一周ウォーク参加者募集
	2012 年 10 月 6 日	千里ニュータウンの都市計画を観て歩く－南千里地区－
	2012 年 10 月 14 日	千里ニュータウンの都市計画を観て歩く－千里中央地区－
	2012 年 10 月 20 日	千里ニュータウンの都市計画を観て歩く－北千里地区－
	2012 年 10 月 20 日～21 日	千里 50 年まつり
	2012 年 11 月 3 日	千里・子どもフォーラム　事前ワークショップ
	2012 年 11 月 10 日	千里キャンドルロード 千里ニュータウン一周ウォーク
	2012 年 11 月 25 日	明日へ続く市民まちづくりフォーラム クロージング交流会
事業報告	2013 年 3 月 16 日	第 7 回千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会

３．千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会の設置

50 年事業実行委員会の発足に先立ち、2012 年（平成 24 年）1 月 28 日（土)、ディオス北千里にて、公募に応じたメンバーで構成される実行部会立ち上げのための準備会議を開催し、それぞれが参加したい部会毎に分かれ、意見交換をしました。





準備会議での議論を踏まえ、2012 年（平成 24 年）2 月 5 日（日)、千里市民センター大ホールにて、千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会を開催し、50 年事業企画書、実行委員会組織、規約、設立趣意書が承認されるとともに、実行委員長に永田昌範氏、副委員長に山中久徳氏と田中逸郎氏、監事に西川久夫氏と西村是滋氏が選任されました。

これによって、千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会が正式に発足しました。





４．記念シンボルマークについて

（１）主旨

「まちびらき 50 年」は大勢の人たちによって祝われるべきであり、実行委員会以外が主催する各種イベントとも一体になって、この節目が盛り上がっていく仕掛けが必要だと考えました。実際に、自治会・商店・学校関係・企業など、各主体によるさまざまな「記念事業」の計画が進んでいました。そこで、皆で使える記念のシンボルマークを制定することとし、さらに公募手法をとりいれることによって、「今年がまちびらき 50 年ですよ！」という前宣伝にすることをあわせて狙いました。これは限られた予算とマンパワーで、できるだけ大きく「まちびらき 50 年」を見せるための工夫でもあったのです。

（２）シンボルマーク決定の経過

千里内外から広く知恵を集め、「委員会の思い」「市民の声」「プロの目」が反映されるよう、審査には 3 つの方法を組み合わせました。

（公募期間）

2012 年（平成 24 年）4 月 9 日～5 月 13 日にかけて、市報、ネット、地域メディア、雑誌「公募ガイド」を使って公募を行い、全国から 363 点もの応募がありました。

（一次審査）

2012 年（平成 24 年）5 月 26 日（土）、事務局会議の場で一次審査を行いました。

まず、全応募作品 363 点を床に並べ、募集の趣旨にかなっているかどうかを基準に、約 30 点を選定しました。次いで、より趣旨にかない、優れていると思われるものを 10 点選びました。

それぞれに千里ニュータウンの特性を活かした優れた作品が多かったことから、選考の過程ではいろいろな意見が出ましたが、具象／抽象、先進性／親しみなどのバランスも考慮し 10 点を選びました。



（市民投票）

●街頭での投票

千里中央、北千里、南千里の街頭で 10 作品を貼ったボードを持ち、「千里ニュータウンのシンボルマークを選んでいます」「シールを貼って投票に参加して下さい」と呼びかけました。シールを貼るという単純な方法が良かったのか、小さな子どもも含め、予想を大きく上回る 1,500



近くの投票がありました。
・2012 年(平成 24 年)6 月 2 日（土）…千里中央、南千里
・2012 年(平成 24 年)6 月 3 日（日）…北千里、千里中央

●ニュータウン内の公共施設での投票



千里ニュータウン内の三つの公共施設でも投票を実施し、こちらは 500 近くの投票がありました。この投票は無人体制で行ったため、組織票等による不正を防ぐため記名式としました。
・2012 年（平成 24 年）6 月 1 日（金）～7 日（木）
・南千里地区公民館、北千里地区公民館、
千里文化センター「コラボ」（以下コラボという。）

（最終審査）

市民投票の結果を参考にしながら、6 月 24 日の実行委員会でシンボルマークを決定しました。最終審査では、千里ニュータウン育ちで今もお住まいで、ロゴマーク等の仕事を多数手がけられているグラフィック・デザイナー、藤脇慎吾さんからも講評をいただき、青森県青森市・盛秀雄さん考案のデザインに決定しました。この案は市民投票でも最多得票を獲得したものですが、完成度やマークのコンセプトなど質的な面もあわせて討議し、最終決定にいたったものです。

このあと、原作者と委員会、藤脇慎吾さんで協議し、「使用ガイドライン」を作成し、市民の皆さんに広く使っていただける準備を整えました。

（3）入選作品

千里ニュータウンに暮らす人々、自然、住宅や街など、全体の円はニュータウンが緑地に包まれていることを示すと同時に、祝う人達の笑顔のつながり、このまちがずっとこれからも暮らしたいまちとして続いていくことへの願いをこめています。多彩な要素によるイメージの豊かさ、「50」の文字を大きくあしらったわかりやすさなどが、投票過程で多くの方の共感を呼んだものと思われます。



カラー

プロセスカラー

C. 60 R. 111
M. 0 G. 186
Y. 100 B. 44
K. 0

プロセスカラー

C. 100 R. 0
M. 0 G. 135
Y. 100 B. 60
K. 20



モノクロ

プロセスカラー

C. 0 R. 137
M. 0 G. 137
Y. 0 B. 137
K. 60

プロセスカラー

C. 0 R. 89
M. 0 G. 87
Y. 0 B. 87
K. 80

Ⅱ．イベントの実施に至るまで

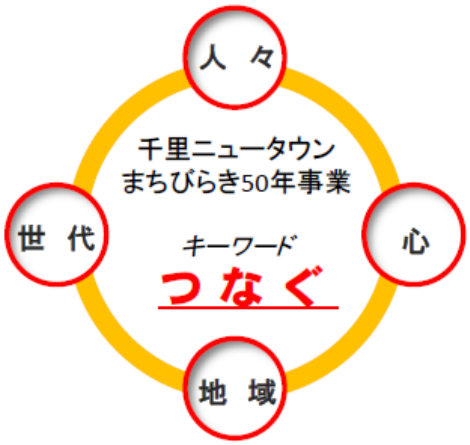
1．千里ニュータウンまちびらき 50 年企画委員会

2011 年（平成 23 年）に、公募により集まった約 20 名で構成される「千里ニュータウンまちびらき 50 年企画委員会」を立ち上げました。

同年 5 月～8 月の 3 ヶ月間で、人々・世代・地域・心を「つなぐ」をコンセプトにしたイベント「企画書」を作成しました。



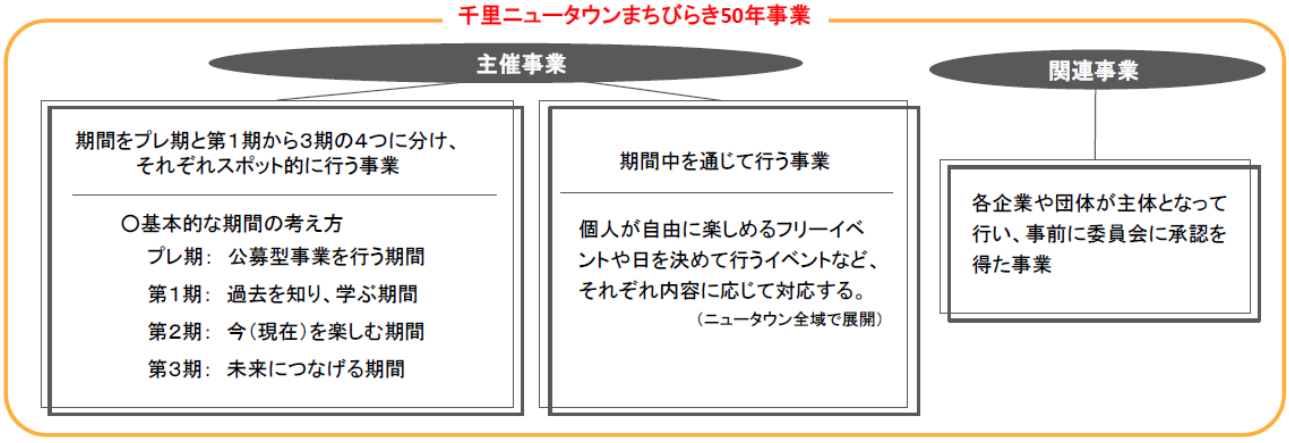
○事業のコンセプト



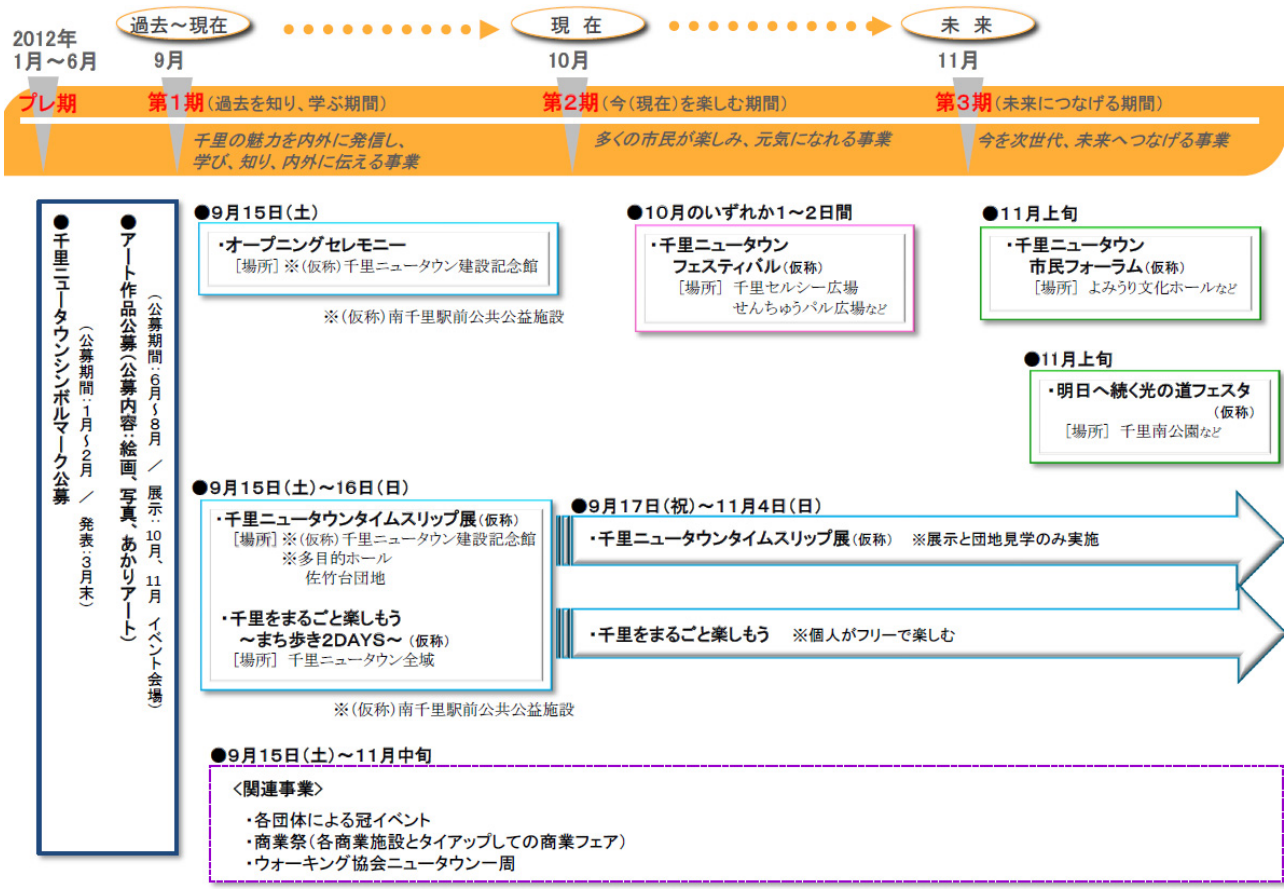
- 50年を機に
- みんなが楽しみ、元気に
- 千里の魅力を内外に発信
- 将来のまちづくりのきっかけ
- 多様な主体（市民、学生、企業など）

○展開計画

展開期間は、9月中旬から11月中旬までの約2カ月間。(S37.9.15佐竹台入居開始、S37.11.2千里ニュータウンまちびらき式典)
期間を通じて、千里ニュータウンの過去・現在を体感、そして未来への期待感を創出する事業展開とする。



○事業一覧



○企画委員会の開催

第 1 回：2011 年 5 月 14 日　10～12 時　コラボ（千里中央）
第 2 回：2011 年 5 月 28 日　10～12 時　ディオス北千里（北千里）
第 3 回：2011 年 6 月 11 日　10～12 時　コラボ（千里中央）
第 4 回：2011 年 6 月 26 日　10～12 時　千里市民センター（南千里）
第 5 回：2011 年 7 月 9 日　10～12 時　コラボ（千里中央）
第 6 回：2011 年 7 月 23 日　10～12 時　ディオス北千里（北千里）
第 7 回：2011 年 8 月 6 日　10～12 時　コラボ（千里中央）

2．千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会



前述の企画委員会を経て、具体のイベントの実施主体となる「千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会」が 2012 年（平成 24 年）2 月 5 日に発足しました。

実行委員会は計 7 回の会議を開催し、シンボルマークの審査、事業予算の執行の他、イベント実施に際しての方針を議論し、決定しました。イベント終了後の決算等の事務処理を経て、その役割を終えたことから、2013 年（平成 25 年）3 月に解散しました。

〇実行委員会開催経過

開催回	開催日・場所	協議事項
第 1 回	2012 年（平成 24 年） 2 月 5 日（日） 千里市民センター	⑴実行委員会組織及び規約について ⑵委員長、副委員長、監事の選任 ⑶実行委員会設立趣意書について ⑷50 年事業企画書について
第 2 回	2012 年（平成 24 年） 4 月 7 日（土） コラボ	⑴シンボルマークの公募について ⑵各実行部会の事業計画及び予算
第 3 回	2012 年（平成 24 年） 5 月 27 日（日） 千里市民センター	⑴シンボルマークの第 1 次審査について ⑵各実行部会の事業概要案の進捗状況 ⑶事業費支援及び協賛金への取組みについて
第 4 回	2012 年（平成 24 年） 6 月 24 日（日） パフォーマンスホール	⑴シンボルマークの最終審査 ⑵協賛金の依頼方法等について
第 5 回	2012 年（平成 24 年） 7 月 21 日（土） 千里市民センター	⑴シンボルマークの使用ガイドラインについて ⑵各実行部会の事業内容及び事業費 ⑶プレイベントについて ⑷協賛金の状況
第 6 回	2012 年（平成 24 年） 8 月 25 日（土） コラボ	⑴イベント公式ガイドについて ⑵各実行部会の事業内容及び事業費 ⑶協賛金の状況について ⑷地区行事等への補助について
第 7 回	2013 年（平成 25 年） 3 月 16 日（土） メイシアター	⑴事業報告について ⑵決算見込報告について ⑶実行委員会の解散について

○千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会 規約

（名称）
第1条　本会は、『千里ニュータウンまちびらき50年事業実行委員会』（以下「実行委員会」という。）と称する。
（目的）
第2条　実行委員会は、これからの千里ニュータウンが活力と魅力溢れるまちとなることを願い、人々や世代、地域、そして、心をつなぐことをキーワードに、「千里ニュータウンまちびらき50年事業」を平成24年（2012年）に住民・市民主体で実施することを目的とする。
（事業）
第3条　実行委員会は、前条の目的を達成するため、「千里ニュータウンまちびらき50年事業企画書」に基づき、具体的な事業を行う。
（組織）
第4条　実行委員会は、「委員会」、「実行部会」、「事務局」で構成する。
（委員会の目的）
第5条　委員会は、事業の円滑な推進とそのための全体調整を行う。
2　委員会は、別表に掲げる者を委員として構成する。
（委員会の役員）
第6条　委員会に次の役員を置き、各役員は他の役員を兼務しないこととする。
（1）　委員長　1名
（2）　副委員長　2名
（3）　監事　2名
2　委員長は委員の互選により選出する。
3　副委員長は委員の互選により選出する。
4　監事は委員の中から委員長が指名する。
5　委員長は、実行委員会を代表するとともに、委員会の会務を総括する。
6　副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代行する。
7　監事は、実行委員会の会計事務を監査し、委員会に報告する。
（委員会の開催）
第7条　委員会は、委員長の招集により開催する。
2　委員会の議長は委員長とする。
3　委員会は委員の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。なお、可否同数のときは、委員長が決する。
（実行部会）
第8条　事業の実施と広報活動を行うために、次の実行部会を置き、各実行部会は事業を自ら積極的に実施するために参加する者をもって構成する。
（1）　タイムスリップ展・千里をまるごと楽しもう実行部会
（2）　フェスティバル実行部会
（3）　市民フォーラム・明日へ続く光の道フェスタ実行部会
（4）　広報・情報発信実行部会
2　各実行部会に部会長1名及び副部会長若干名を置く。
（事務局）
第9条　会計管理や庶務を行うために事務局を置き、各実行部会の部会長・副部会長及び事務局員で構成する。
2　事務局に会計その他必要な役職を置く。
3　事務局の事務所は吹田市津雲台1丁目1番Ｄ１に置く。
（経費）
第10条　事業の実施に要する経費は、事業に協力する企業や団体、個人からの協賛金や寄付金、その他の収入をもってこれに充てる。
（千里ニュータウン再生連絡協議会との関わり）
第11条　実行委員会は事業の適正な執行のために、千里ニュータウン再生連絡協議会から必要な支援、指導を受ける。
（アドバイザー）
第12条　実行委員会は専門的な知識や助言を得るために、必要に応じてアドバイザーを置くことができる。
（解散）
第 13 条　実行委員会は目的を達成した後、委員会の議決を経て解散する。
2 実行委員会が解散するときに残余金があった場合は、委員会において審議し、その取扱いを決定する。
（雑則）
第14条　この規約に定めるもののほか、実行委員会の運営等に関して必要な事項は委員会で定める。 ただし、軽微な事項については事務局で定めることができる。
（附則）
この規約は、平成 24 年 2 月 5 日から施行する

○実行委員会名簿

（敬称略）

（役員）		
委員長	竹見台自治団体協議会会長	永田　昌範
副委員長	吹田市副市長	冨田　雄二
副委員長	豊中市副市長	田中　逸郎
監事	千里ニュータウン吹田地区商業連合会会長	西川　久夫
監事	豊中商工会議所商業部会部会長（せんちゅうパル専門店会顧問）	西村　是滋
（委員）		
委員	青山台連合自治会会長	金井　道夫
〃	藤白台地区連合自治会会長	小南　康隆
〃	古江台連合自治協議会会長	夏原　章年
〃	津雲台連合自治会会長	彦坂　利久
〃	桃山台自治団体協議会会長	内田　順之
〃	高野台自治会協議会会長	清水　雅幸
〃	佐竹台地区連合自治会会長	谷川　一二
〃	新千里北町自治連絡会会長	水谷　正
〃	新千里東町地域自治協議会会長	河野　昭一
〃	新千里西町自治会連合協議会会長	名古谷　明子
〃	新千里南町３丁目自治連絡協議会会長	一ノ瀬　友次
〃	タイムスリップ展・千里をまるごと楽しもう実行部会会長	谷川　一二
〃	タイムスリップ展・千里をまるごと楽しもう実行部会副部会長	大津　忠明
〃	タイムスリップ展・千里をまるごと楽しもう実行部会副部会長	岡村　昇二
〃	フェスティバル実行部会会長	藤本　輝夫
〃	フェスティバル実行部会副部会長	来住　誠之
〃	フェスティバル実行部会副部会長	森田　かおり
〃	市民フォーラム・明日へ続く光の道フェスタ実行部会会長	高向　正和
〃	市民フォーラム・明日へ続く光の道フェスタ実行部会副部会長	片岡　誠
〃	市民フォーラム・明日へ続く光の道フェスタ実行部会副部会長	福原　早紀
〃	広報・情報発信実行部会会長	奥居　武
〃	広報・情報発信実行部会副部会長	山本　茂
〃	広報・情報発信実行部会副部会長	尾浴　芳久

2012 年（平成 24 年） 9 月 22 日現在

○実行委員会　趣意書

千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会設立趣意書

千里ニュータウンは、本年、まちびらきから 50 年という節目の年を迎えます。

この間、人々の暮らしが広がり、緑が育まれ、地域活動や市民活動が活発に展開されるなど、まちとして大きく成長してきました。

そして、わが国初の大規模ニュータウンである千里ニュータウンも、今や開発から再生の段階に移っており、建替えられた住宅には開発当初と同じく、若い世代が入居するなど、第二のまちびらきとも言うべき時期に差し掛かっています。

このような中で、これからも千里ニュータウンが活力と魅力あふれるまちであり続けることを願い、これからのまちづくりにつながる「千里ニュータウンまちびらき 50 年事業」を実施するために、「千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会」を設立したいと考えるものです。

今後、住民・市民が主体となって、様々な行事を開催しますので、住民・市民の皆様をはじめ、事業者・行政など関係各位におかれましては、この趣意をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成 24 年 2 月

千里ニュータウンまちびらき 50 年事業実行委員会

３．各部会・連絡会議の動き

（１）タイムスリップ展・千里をまるごと楽しもう実行部会

当部会では、千里ニュータウンの歴史を振り返り次世代へ語り継ぐ取組みとして、「オープニングセレモニー」及び「タイムスリップ展」の実施と、千里ニュータウンの街を歩いて楽しむ取組みとして、「千里ニュータウンウォーク」、「千里ニュータウンの都市計画を観て歩く」「千里ニュータウン一周ウォーク」の実施の２種類の事業を進めるため、部会活動も２つに分かれて活動しました。

＜部会の主な動き＞

〈タイムスリップ展担当〉

第１回部会	2012 年２月７日（火）13 時～	千里南センタービル	実行委員会事務所
第２回部会	2012 年２月 26 日（日）10 時～	千里南センタービル	実行委員会事務所
第３回部会	2012 年３月 18 日（日）10 時～	千里南センタービル	実行委員会事務所
第４回部会	2012 年３月 25 日（日）10 時～	千里南センタービル	実行委員会事務所
第５回部会	2012 年４月 22 日（日）10 時～	千里南センタービル	実行委員会事務所
第６回部会	2012 年５月 20 日（日）10 時～	千里南センタービル	実行委員会事務所
第７回部会	2012 年５月 27 日（日）13 時～	吹田市立博物館	
第８回部会	2012 年６月 10 日（日）10 時～	千里南センタービル	実行委員会事務所
第９回部会	2012 年６月 17 日（日）12 時～	千里南センタービル	実行委員会事務所
第 10 回部会	2012 年７月１日（日）10 時～	千里南センタービル	実行委員会事務所
第 11 回部会	2012 年７月８日（日）14 時～	千里南センタービル	実行委員会事務所
第 12 回部会	2012 年８月２日（木）16 時～	千里南センタービル	実行委員会事務所
第 13 回部会	2012 年８月４日（土）17 時～	千里南センタービル	実行委員会事務所
第 14 回部会	2012 年８月 18 日（土）10 時～	千里南センタービル	実行委員会事務所
第 15 回部会	2012 年９月１日（土）10 時～	千里ニュータウン情報館	
第 16 回部会	2012 年９月 10 日（月）10 時～	佐竹台タイムスリップ館	

☆千里ニュータウンタイムスリップ展

（千里ニュータウン情報館）

2012 年９月３日（月）～11 月 25 日（日）



☆オープニングセレモニー

（千里市民センター大ホール）

2012 年９月 15 日（土）

☆千里ニュータウンタイムスリップ展

（佐竹台タイムスリップ館）

2012 年９月 16 日（日）～11 月 25 日（日）



〈千里をまるごと楽しもう担当〉

第 1 回部会　2012 年 2 月 7 日（火）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 2 回部会　2012 年 3 月 6 日（火）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 3 回部会　2012 年 4 月 8 日（日）13 時～　コラボ　ロビー
第 4 回部会　2012 年 5 月 12 日（土）13 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 5 回部会　2012 年 6 月 3 日（日）13 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 6 回部会　2012 年 7 月 28 日（土）13 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 7 回部会　2012 年 8 月 8 日（水）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 8 回部会　2012 年 8 月 29 日（水）9 時 30 分～千里南センタービル　実行委員会事務所
第 9 回部会　2012 年 10 月 1 日（月）13 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 10 回部会　2012 年 10 月 20 日（土）15 時～ 千里南センタービル　実行委員会事務所

☆プレイベント　千里ニュータウンウォーク

第 1 回　2012 年 4 月 8 日（日）　「千里中央さくら満喫コース」
第 2 回　2012 年 5 月 12 日（土）　「新緑の南千里緑地コース」
第 3 回　2012 年 6 月 3 日（日）　「北千里の池と竹林コース」
第 4 回　2012 年 7 月 14 日（土）　「千里中央と南千里を結ぶ緑の回廊コース」
第 5 回　2012 年 9 月 30 日（土）　「上新田の集落を訪ねるコース」
※第 5 回のみ、台風のため中止

☆千里ニュータウンの都市計画を観て歩く

第 1 回　2012 年 10 月 6 日（土）「南千里地区」
第 2 回　2012 年 10 月 14 日（日）「千里中央地区」
第 3 回　2012 年 10 月 20 日（土）「北千里地区」



☆千里ニュータウン一周ウォーク

2012 年 11 月 10 日（土）
20 ㎞、10 ㎞、5 ㎞　の 3 コース



部会活動を支えた人たち

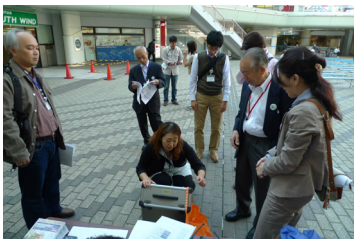
☆谷川一二、〇大津忠明、〇岡村昇二
（タイムスリップ展担当）
上田マナツ、島村里実、水野成容、佐竹台・高野台地区住民その他有志多数の皆様

（千里をまるごと楽しもう担当）
安達良子、内田のり子、岡本享子、竹中慎和、吹田市高齢クラブ連合会ハイキング部の皆様

☆：部会長　〇：副部会長

（２）フェスティバル実行部会





当部会では、50 年を祝うお祭りとして 10 月 20 日（土）、21 日（日）の 2 日間にわたり、千里中央においてイベントを行いました。千里セルシー会場では梅花女子大学のチアリーディングをオープニングに、プロから市民までの様々な団体によるステージが繰り広げられました。

また、せんちゅうパルでは全国各地のふる里交流コーナーをはじめ国際交流コーナーや体験コーナーを設け、たくさんの人出でにぎわいました。部会員メンバーは 10 数名と少なく、ほとんどが素人であるにもかかわらず、精力的に議論し、企画にあたり各方面に働きかけ、家庭や仕事以上に忙しい毎日でしたが、部会員が頑張った成果もあり、過去の周年事業以上の盛大なイベントを行うことができました。

＜部会の主な動き＞

・第 1 回部会　2012 年 2 月 9 日（木）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 2 回部会　2012 年 3 月 20 日（火）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 3 回部会　2012 年 3 月 29 日（木）19 時～　コラボ
・第 4 回部会　2012 年 4 月 12 日（木）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 5 回部会　2012 年 5 月 9 日（水）19 時～　コラボ
・第 6 回部会　2012 年 5 月 10 日（木）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 7 回部会　2012 年 5 月 24 日（木）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 8 回部会　2012 年 6 月 7 日（木）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 9 回部会　2012 年 6 月 14 日（木）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 10 回部会 2012 年 6 月 21 日（木）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 11 回部会 2012 年 7 月 5 日（木）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 12 回部会 2012 年 7 月 17 日（火）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 13 回部会 2012 年 8 月 2 日（木）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 14 回部会 2012 年 8 月 21 日（火）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 15 回部会 2012 年 9 月 1 日（土）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 16 回部会 2012 年 9 月 13 日（木）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 17 回部会 2012 年 9 月 20 日（木）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 18 回部会 2012 年 9 月 27 日（木）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 19 回部会 2012 年 10 月 4 日（木）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 20 回部会 2012 年 10 月 11 日（木）19 時～ 千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 21 回部会 2012 年 10 月 16 日（火）19 時～ 千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 22 回部会 2012 年 11 月 9 日（金）19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所

☆千里 50 年まつり（千里中央）　2012 年 10 月 20 日(土)～10 月 21 日(日)

部会活動を支えた人たち

☆藤本輝夫、〇来住誠之、〇森田かおり、久賀俊秀、瀧石裕樹、田麗、判治雅俊、
木村咲子、島田一郎、尾上兼三、その他有志の皆様

☆：部会長　〇：副部会長

（３）市民フォーラム・明日へ続く光の道フェスタ実行部会





当部会では、千里での光のアートイベント「千里キャンドルロード」及び千里ニュータウンのこれからを住まう人々が語り合うフォーラム「明日へ続く市民まちづくりフォーラム」を実施しました。

当初 15 人程度でスタートした部会員ですが、途中で色々な世代、団体の人が加わり、最終的には 30 人を超えるメンバーが集まりました。

特に、「千里キャンドルロード」では、これまで桃山台公園等でキャンドルイベントを開催されてこられた団体「MOMOプロジェクト」さんに多大な協力をいただき、千里南公園で 90,000 個のキャンドルを点灯することができました。

＜部会の主な動き＞

・第１回部会　2012 年 2 月 12 日(日)17 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第２回部会　2012 年 2 月 26 日(日)17 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第３回部会　2012 年 3 月 10 日(土)13 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第４回部会　2012 年 3 月 24 日(土)17 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第５回部会　2012 年 4 月 14 日(土)13 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第６回部会　2012 年 4 月 25 日(水)19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第７回部会　2012 年 5 月 13 日(日)17 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第８回部会　2012 年 6 月 2 日(土)16 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第９回部会　2012 年 6 月 10 日(日)19 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 10 回部会　2012 年 6 月 20 日(水)18 時半～千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 11 回部会　2012 年 7 月 1 日(日)10 時～　南千里地区公民館　第 1 会議室
・第 12 回部会　2012 年 7 月 14 日(土)12 時半～千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 13 回部会　2012 年 7 月 28 日(土)16 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 14 回部会　2012 年 8 月 11 日(土)13 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 15 回部会　2012 年 8 月 25 日(土)17 時半～千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 16 回部会　2012 年 9 月 8 日(日)13 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 17 回部会　2012 年 9 月 22 日(土)13 時～　千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 18 回部会　2012 年 10 月 6 日(土)16 時～　豊中市立千里図書館 集会室
・キャンドル試験点灯　2012 年 10 月 10 日(水)　千里南公園
・第 19 回部会　2012 年 10 月 13 日(土)13 時～ 千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 20 回部会　2012 年 10 月 18 日(木)17 時～ 千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 21 回部会　2012 年 10 月 26 日(金)19 時～ 千里南センタービル 実行委員会事務所
・第 22 回部会　2012 年 11 月 3 日(土)17 時～　千里公民館 第 4 講座室
・第 23 回部会　2012 年 11 月 17 日(土)17 時～ 千里南センタービル 実行委員会事務所

☆千里 50 年まつり。キャンドルロードブース出店

2012 年 10 月 20 日(土)～10 月 21 日(日)

コラボ前



☆千里・子どもフォーラム　事前ワークショップ

2012 年 11 月 3 日(土)10 時～15 時

千里公民館　第 4 講座室



☆千里キャンドルロード実施

●事前準備　　2012 年 11 月 9 日(金)9 時～17 時　　千里南公園

●準備・本番　　2012 年 11 月 10 日(土)7 時～22 時　　千里南公園

●片づけ　　2012 年 11 月 11 日(日)9 時～14 時　　千里南公園





☆明日へ続く市民まちづくりフォーラム

●準備・本番　　2012 年 11 月 25 日(土)9 時～17 時

よみうり文化ホール 千里中央



部会活動を支えた人たち

☆高向正和、○片岡誠、○福原早紀、伊富貴順一、
岡本昭子、田中敏雄　長谷川豊、彦坂利久、
武藤正治、村上正、岡谷優里、北村拓、
佐藤弘、五十田康雄、吉武宗平、落合史歩、
北村契、佐藤孝英、永澤秀樹、田中達也、
立石太陽、壽山知子、尾崎加奈子、井上鉄兵、
藤井愛美、藤枝可奈美、今西雄基、豊田清美、
福岡鈴子、幡知也、星野勇輝、真野愛伽、
山田千恵、北村真次、佐野元彦、
その他有志の皆様



☆：部会長　○：副部会長

（４）広報・情報発信実行部会



当部会では、各部会・行政と連携を取りつつ流れを整理する「第二事務局」のような役割がありました。最少の人数で多忙な現役世代も多い部会でしたが、WEB を作れる人は WEB を、facebook や twitter に強い人はそれを、地元メディアに関わっている人はニュースの拡散にご協力いただき、東京にいてデジタル系のサービスに強い人はネットを通じて体制をセットアップするなど、それぞれの得意分野で機能的に動けたと思います。



最初の仕事は、事務所立ち上げのデジタル環境整備のお手伝いと、「各自がばらばらの場所にいても作業ができる」ネット環境の整備でした。現役世代が事務所でたえず集合することは事実上難しいからです。全員集合のリアル会議はほとんどなく、代わりにメールで深夜早朝まで連絡を取りながら進行しました。2 つめの仕事は、「50 周年をできるだけ大きく見せる」シンボルマークの公募選定でした。マークの選定過程そのものを「ニュータウンは 50 周年ですよ！」というニュースにし、かつ、選んだマークを主催事業以外にも使っていただくことで、実行部会のマンパワー以上に波及効果が広がることをめざしました。3 つめの仕事は、事業全体のチラシ、WEB サイト、パンフレットなどを制作することです。準備の進行にともなってチラシは告知内容を変えて 3 回作り、WEB サイトも予告段階→実行段階で作り替えています。4 つめの仕事は、メディア向けの記者会見を行ったことです。両市広報の方にご協力をいただき多数のメディアが参加し、主要紙にはすべて「千里ニュータウン 50 年」の記事が載りました。地元メディアの皆さんにもきめ細かく情報を埋めていただき、費用をかけず（←ここが重要！）おおいにこの節目を宣伝することができました。

9 月のイベント開始後は、個別の告知内容を WEB、facebook、twitter などを使ってタイムリーに発信することが中心になりました。個別イベントのチラシ類などは当部会ではマンパワーが足りず、各部会で作っていただきました。

最後の仕事は、イベント終了後。記録写真の集約、この記録集の制作監修、WEB サイトをもう一度、記録用にリニューアルすること、ニュータウンマップの制作などです。

このように他部会と異なり、特定のイベントを企画実行したわけではありませんが、事前から事後まで、一番長く情報設計を行ったのが当部会の特長です。初期の段階では使えるお金が全く見えなかったため「最少の資金でなんとかする」状態から始めましたが、紙、ネット、マスメディア、地元メディア、投票や記者会見などのリアルな接触をフル活用し、少ない人数で最大の効果を出せたと思います。ご協力をいただいた皆さんに深く感謝申しあげます。

部会活動を支えた人たち

☆奥居武、〇山本茂、〇尾浴芳久、岡野和博、高向正和、田中康裕、柳田耕生、山本晶

☆：部会長　〇：副部会長

（５）連絡会議



各部会の進捗状況を把握し、事業を円滑に進めるために部会長、副部会長及び事務局が参加し事務局会議及び連絡会議を開催しました。

＜会議の開催＞

（事務局会議）

第 1 回事務局会議　2012 年 3 月 24 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 2 回事務局会議　2012 年 5 月 26 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所

（連絡会議）

第 1 回連絡会議　2012 年 2 月 11 日（土・祝）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 2 回連絡会議　2012 年 2 月 25 日（土）10 時～　千里公民館 第 4 講座室
第 3 回連絡会議　2012 年 3 月 10 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 4 回連絡会議　2012 年 3 月 24 日（土）11 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 5 回連絡会議　2012 年 4 月 14 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 6 回連絡会議　2012 年 4 月 28 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 7 回連絡会議　2012 年 5 月 3 日（木・祝）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 8 回連絡会議　2012 年 5 月 12 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 9 回連絡会議　2012 年 5 月 26 日（土）9 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 10 回連絡会議　2012 年 6 月 9 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 11 回連絡会議　2012 年 6 月 23 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 12 回連絡会議　2012 年 7 月 14 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 13 回連絡会議　2012 年 7 月 28 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 14 回連絡会議　2012 年 8 月 11 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 15 回連絡会議　2012 年 8 月 25 日（土）13 時～　豊中市立千里図書館 集会室
第 16 回連絡会議　2012 年 9 月 8 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 17 回連絡会議　2012 年 9 月 22 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 18 回連絡会議　2012 年 10 月 13 日（土）10 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 19 回連絡会議　2012 年 10 月 27 日（土）11 時～　千里南センタービル　実行委員会事務所
第 20 回連絡会議　2012 年 11 月 3 日（土）17 時～　千里公民館 第 4 講座室
第 21 回連絡会議　2012 年 12 月 22 日（土）10 時～　南千里地区公民館 701 会議室
第 22 回連絡会議　2013 年 1 月 19 日（土）10 時～　南千里地区公民館 702 会議室
第 23 回連絡会議　2013 年 2 月 23 日（土）10 時～　南千里地区公民館 702 会議室

Ⅲ. イベント実施概要

1．イベント総括

2012 年（平成 24 年）9 月 3 日（月）～11 月 25 日（日）にかけて、千里ニュータウンまちびらき 50 年記念イベントを千里ニュータウン各所で実施しました。開催にあたってはイベント公式ガイドを千里ニュータウン内に全戸配布し、周知を図りました。

各部会メンバー及び行政職員が運営の中心となって各イベントを催しました。期間中は、千里ニュータウン内外からたくさんの人が各イベントに足を運び、50 周年を祝う人で賑わいました。

また、千里ニュータウンに関わる商業者・事業者の皆様に協賛いただき、各イベントを実施することができました。



○実行委員会主催　イベント開催一覧

オープニング ➡P4

9/15(土)
・映画上映『青春のお通り』
・オープニングセレモニー
・語り部トークセッション
「千里と共に生きて千里の未来を語る」
場所 千里市民センター大ホール
(南千里駅西側・千里ニュータウンプラザ2階)

タイムスリップ展 ➡P4

●千里ニュータウン情報館
9/3(月)～11/25(日)
千里ニュータウンの開発から現在まで、映像や資料を使って振り返ります。
場所 南千里駅西側・「千里ニュータウンプラザ」2階

●佐竹台タイムスリップ館
開催日はP4をご覧ください。
50年前に入居が始まった本物の団地の一室で、1970年(昭和45年)ごろの生活を再現します。
場所 府営千里佐竹台住宅B39棟 202号室
(阪急バス高野台中学校前下車すぐ。吹田市佐竹台5丁目)

千里をまるごと楽しもう ➡P5

さまざまなコースをご用意しました。
自分の体力に合わせて、レッツ・ウォーク!
●千里ニュータウンウォーク
9/30(日)…上新田地区
●千里ニュータウンの都市計画を観て歩く
10/ 6(土)…南千里地区
10/14(日)…千里中央地区
10/20(土)…北千里地区
●千里ニュータウン一周ウォーク
11/10(土)
20km健脚コース、10km中級コース、5kmファミリーコース

千里50年まつり ～千里ニュータウンまちびらき50年記念フェスティバル～ ➡P6

「見て!参加して!体験して!」
大人から子どもまでいっしょに楽しめるお祭り。 10/20(土)・21(日)
●ステージイベント 場所 千里中央・セルシー広場
●テントイベント・展示ブース 場所 千里中央・せんちゅうパル北広場・南広場
●フィールドステージ 場所 千里中央・せんちゅうパル北広場



千里キャンドルロード ～ニュータウン9万個のあかり～ ➡P7

千里ニュータウンの人口と同じ9万個のキャンドルを使った、光のアートイベント。
11/10(土)
ライトアップ、作品展示、音楽コンサートなど
場所 千里南公園一帯

明日へ続く市民まちづくりフォーラム ～新たな半世紀へ 進化への提言～ ➡P6

千里ニュータウンの「これから」を、そこに住まう人々が語り合います。
11/25(日)
・第一部／子ども未来フォーラム
・第二部／市民創造フォーラム
場所 千里中央・よみうり文化ホール

○各イベント一般来場者数

イベント名	実施日	実施期間	参加人数（人）
千里ニュータウンウォーク（プレイベント）	4/8	1　日	74
	5/12	1　日	110
	6/3	1　日	89
	7/14	1　日	71
千里ニュータウンタイムスリップ展	9/3～11/25	76　日	12,000
安藤忠雄氏講演会（プレイベント）	9/9	1　日	320
映画「青春のお通り」	9/15	1　日	260
オープニングセレモニー 語り部トークセッション	9/15	1　日	260
佐竹台タイムスリップ館	9/16～11/25	10　日	1,496
千里ニュータウンウォーク	9/30	台風で中止	―
千里ニュータウンの 都市計画を観て歩く	10/6	1　日	38
	10/14	1　日	57
	10/20	1　日	50
千里50年まつり	10/20～10/21	2　日	30,000
千里ニュータウン一周ウォーク	11/10	1　日	318
千里キャンドルロード	11/10	1　日	15,000
明日へ続く市民まちづくりフォーラム	11/25	1　日	250
合　　計	―	101日	60,393

※　各イベント協力員（一般ボランティアなど）は含みません。

○千里ニュータウンまちびらき 50 年事業収支決算見込書

収入の部

（単位:円）

項　　目	決 算 額	備　考
支 援 金	4,800,000	
助 成 金	5,000,000	
企業・団体等からの協賛金	9,229,600	
事業参加料など	756,813	
収　入　計	19,786,413	

支出の部

（単位:円）

部 会 名 等	事 業 名 等	決 算 額	備　考
タイムスリップ・ まるごと楽しもう	タイムスリップ展	1,706,037	
	佐竹台タイムスリップ館		
	語り部トークセッションなど		
	千里をまるごと楽しもう（まちあるき）		
市民フォーラム・ フェスタ	明日へ続く市民まちづくりフォーラム	2,665,422	
	千里キャンドルロード		
フェスティバル	千里50年まつり	7,110,839	
広報・情報発信	パンフレット、ブログ制作等	3,585,939	
共通経費	広報用品等	4,718,176	
	事務経費等		
	事業補助費		
支　出　計		19,786,413	

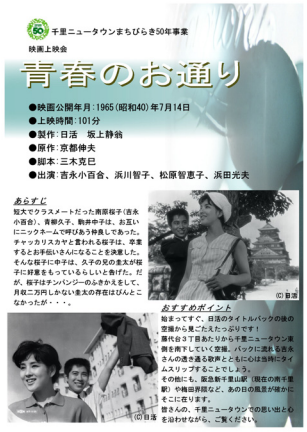
企業・団体協賛一覧

青山台連合自治会
ＡＢＣハウジング千里住宅公園
ＭＩＤ都市開発株式会社
大阪ガス株式会社
一般財団法人大阪住宅センター
大阪府中小企業信用保証協会
岡三証券株式会社 千里支店
岡島内科クリニック
ガーデンモール南千里テナント会
学校法人関西大学
関電不動産株式会社
株式会社技研製作所
北大阪急行電鉄株式会社
医療法人協和会 千里中央病院
株式会社ｸﾘｴｲﾃｨﾌﾞﾃｸﾉｿﾘｭｰｼｮﾝ千里ｴﾈﾙｷﾞｰｾﾝﾀｰ
グリーンライフ株式会社
国際ソロプチミスト豊中―千里
株式会社ザイマックス
佐竹台地区連合自治会
医療法人 佐藤整形外科クリニック
医療法人淳和会 榊原耳鼻咽喉科クリニック
新千里北町自治連絡会
新千里東町地域自治協議会
新千里南町三丁目自治連絡協議会
財団法人信用保証サービスセンター
社団法人吹田市薬剤師会
吹田南千里ＰＦＩ株式会社
医療法人青樹会 小寺クリニック
積水ハウス株式会社 大阪マンション事業部
セルシー
せんちゅうパル
千里朝日阪急ビル管理株式会社
千里医師連合会
千里歯科医師連合会
千里新都市開発株式会社
千里阪急ホテル
千里プラス薬局 虹薬局南千里店
大正製薬株式会社 大阪支店
大和ハウス工業株式会社
株式会社竹中工務店
竹見台自治団体協議会
津雲台連合自治会
ディオス北千里専門店会
独立行政法人都市再生機構
豊中商工会議所
株式会社長谷工コーポレーション
阪急電鉄株式会社
阪急バス株式会社
株式会社阪急阪神百貨店 千里阪急
阪急不動産株式会社
株式会社ピーコックストア 千里大丸プラザ
フクハラ歯科医院
藤白台地区連合自治会
古江台連合自治協議会
ﾍｱｰｸﾘｴｲﾄｻﾛﾝ・ヴォーグ南千里駅前店
株式会社三井住友銀行 千里中央支店
桃山台自治団体協議会
よみうり文化センター
株式会社りそな銀行

（順不同）

2．オープニングセレモニー

1）実施概要



2ヶ月半にわたる千里ニュータウンまちびらき50年事業のオープニングとして、2012年（平成24年）9月15日（土）に開催しました。

会場は、南千里駅前に完成したばかりのニュータウンの新しい施設「千里ニュータウンプラザ」で行われ、午前中は千里ニュータウンを舞台にした映画『青春のお通り』を上映しました。午後からは、記念式典や千里ニュータウンまちびらき当初からお住まいの方々に語っていただく「語り部トークセッション」を実施しました。

当日は千里ニュータウンのまちびらき50年を祝うたくさんの市民で賑わいました。

■実施概要

○イベント名：オープニングセレモニー
○開催日　　：2012年（平成24年）9月15日（土）
○開催時間　：10:00～16:00
○開催場所　：千里市民センター大ホール（南千里駅西側・千里ニュータウンプラザ2階）
○来客数　　：520人

＜催し＞



10:00～11:45　映画上映『青春のお通り』
1965年（昭和40年）、千里ニュータウンを舞台に撮影された日活映画。
吉永小百合・浜田光夫出演。

13:00～13:45　オープニングセレモニー
高野台中学校合唱部の合唱
曲目：「時代」「世界に1つだけの花」「花」
実行委員長あいさつ、大阪府副知事あいさつ、吹田・豊中両市長あいさつ



13:45～16:00　語り部トークセッション
「千里と共に生きて千里の未来を語る」
★語り部トークセッション　コーディネーター
谷川一二さん
★語り部トークセッション出演者
西田絢子さん、南部正代さん、榊清子さん
吉田純威さん、宮崎聡さん

２）写真集


千里ニュータウン プラザ
千里ニュータウン
まちびらき50年
オープニング
セレモニー会場
日時 9月15日（土）13時開会


千里ニュータウン
まちびらき50年事業
「青春のお通り」上映会
受付


12住区 紹介


HITACHI


千里ニュータウンまちびらき50年
オープニングセレモニー


千里ニュータウンまちびらき50年
オープニングセレモニー


オープニングセレモニー



3．タイムスリップ展

1）実施概要



2012 年（平成 24 年）9 月 3 日（月）～11 月 25 日（日）の期間でタイムスリップ展を実施し、「モダンでなつかしくてカッコいいニュータウン・スタイルは千里で始まった！」をコンセプトに、その当時の暮らしを再現しました。

会場は、新しく南千里駅前にできた「千里ニュータウン情報館」と本物の団地を使ってその当時の生活様式を再現した「佐竹台タイムスリップ館」の 2 つの会場で実施しました。

佐竹台タイムスリップ館では、当時からお住まいの住民によるボランティアガイドが案内し、来館者は、ボランティアから当時の様子を聞きながら、見て回り、その時代の暮らしにふれることができました。

■実施概要

○イベント名：タイムスリップ展

○開催日　　：2012 年（平成 24 年）9 月 3 日（月）～11 月 25 日（日）

○開催場所・時間

【会場 1】千里ニュータウン情報館：南千里駅西側「千里ニュータウンプラザ」2 階
9 月 3 日（月）～11 月 25 日（日）　9:00～17:30

【会場 2】佐竹台タイムスリップ館：　府営千里佐竹台住宅Ｂ39 棟 202 号室
開館日：9 月 16 日（日）、23 日（日）、30 日（日）※9/30 は台風のため閉館
10 月 8 日（月・祝）、14 日（日）、21 日（日）、28 日（日）
11 月 4 日（日）、18 日（日）、 25 日（日）
開館時間：13:00～16:00

○各来客数　：千里ニュータウン情報館（12,000 人）
佐竹台タイムスリップ館（1,496 人）

＜催し＞



☆千里ニュータウン情報館

千里ニュータウンの 50 年を振り返り、将来へ向けて、パネルや映像を活用した展示を実施。また、航空写真、ジオラマ、写真コラージュ、市民の皆さんから寄せられた写真やメッセージを紹介。 そのほか千里ニュータウンの開発から現在まで、さまざまな映像や資料を展示。



☆佐竹台タイムスリップ館

50 年前、最初に入居が始まった府営住宅の一室で、1970 年頃の生活を再現しました。当時からの住民をはじめとしたボランティアガイドが「あのころの千里」へご案内しました。

２）写真集

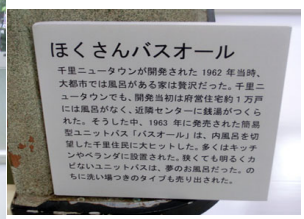




【会場１】千里ニュータウン情報館











【会場２】佐竹台タイムスリップ館





4．千里をまるごと楽しもう・タウンウォーク

1）実施概要

千里ニュータウンをウォーキングしながら楽しむイベントを、50年事業期間中に実施しました。

都市計画の専門家の指導を受けた案内人といっしょに歩く「千里ニュータウンの都市計画を観て歩く」や千里の遊歩道や街路樹を満喫しながら歩く「千里ニュータウン一周ウォーク」を実施しました。

若い人から高齢者、家族連れなど、たくさんの人が参加し、千里ニュータウンの今を知り、楽しみました。



■実施概要



○イベント名：千里をまるごと楽しもう・タウンウォーク

＜催し＞

☆千里ニュータウンの都市計画を観て歩く

都市計画の専門家の指導を受けた案内人といっしょに歩き、レクチャーを受けながら歩きました。

【第1回】10月6日（土）　13:00～16:00頃　南千里地区
約5.5km　集合・解散は南千里駅
参加人数：38名

【第2回】10月14日（日）　13:00～16:00頃　千里中央地区
約 6.5km　集合・解散は千里中央・せんちゅうパル北広場（コラボ前）
参加人数：57名

【第3回】10月20日（土）　13:00～16:00頃　北千里地区
約6km　集合・解散は北千里駅
参加人数：50名

☆千里ニュータウン一周ウォーク

ニュータウンの町並と自然のよさを体感する3つのコースに別れ、ウォーキングを実施しました。

◎11月10日（土）　8:30受付開始～9:00出発式～9:30スタート
◎集合　千里南公園・野外舞台前
◎コース

【20km健脚コース】　ニュータウン外周緑地に沿う一周
参加人数：150名

【10km中級コース】　千里南公園－佐竹台－高野台－藤白台－千里北公園
参加人数：118名

【5kmファミリーコース】　千里南公園－佐竹台公園－高野台の緑地－千里南公園
参加人数：50名

２）写真集





都市計画を観て歩く









千里ニュータウン一周ウォーク





5．千里 50 年まつり

1）実施概要

千里ニュータウンまちびらき 50 年を祝い、千里中央地区で大人から子どもまでが楽しめる「千里 50 年まつり」を 2012 年（平成 24 年）10 月 20 日（土）～10 月 21 日（日）に開催しました。

「見て！参加して！体験して！」、みんなでいっしょに楽しめるをコンセプトに、セルシー広場、せんちゅうパル北側でステージイベントを実施した他、各オープンスペース及びコラボ内に様々なブースや屋台を設置しました。期間中の 2 日間は絶好の晴天に恵まれ、たくさんの見物客で賑わいました。



■実施概要

○イベント名：千里 50 年まつり

○開催日　　：2012 年（平成 24 年）10 月 20 日（土）～10 月 21 日（日）

○開催時間　：20 日は 11：00～20：00。21 日は 11：00～17：00。

○開催場所　：千里中央（セルシー広場、せんちゅうパル広場等）

○来客数　　：30，000 人（2 日間）

＜催し＞

○セルシー広場ステージ

第一日目・20日（土） 11:00～20:00
司会　落語家・桂　雀喜
　　福富　早苗

11:00～	オープニングアクト	梅花女子大学チアリーディング部
11:10～	オープニングセレモニー	実行委員長あいさつ 豊中・吹田市長あいさつ
11:20～	フォークソング	千里高等学校フォークソング部
11:50～	箏曲	千里金蘭大学箏曲部
12:30～	阿波おどり	関西阿波おどり協会
12:50～	ファッションショー	地主薫バレエ団
13:50～	チアリーディング	梅花女子大学チアリーディング部
14:20～	大喜利	大阪大学、関西大学落語研究会
14:50～	よさこいソーラン	関西大学学生チーム「漢舞」
15:05～	歌とダンス	Toyonakas' 75
15:20～	武術演武	大阪武術隊
15:40～	フラダンス	フラダンス「あい」
16:00～	テコンドー演武	NTOテコンドー協会
16:20～	ジャズ・モダンダンス	ライン
16:40～	ボーカル	ナチュラル　プレイス
17:00～	ゴスペル	トーキングゴスペル
17:20～	ジャズ演奏	大阪大学ジャズ研究会
17:45～	二胡の演奏	中華芸術院&ニコリンズ
18:20～	オールディーズ	ユミ&アンクルズ
19:00～	初音ミク映像ライヴ	大阪アニメーションカレッジ専門学校 キャットミュージックカレッジ専門学校 豊島高等学校軽音楽部
		大阪大学建築・都市計画論領域M1　王　信智



第二日目・21日（日） 11:00～17:00
司会　福富 早苗

11:00～	ポップス管弦楽と歌	紫金山グリーン合奏団
11:35～	吹奏楽	北千里高等学校吹奏楽部
12:05～	吹奏楽&ダンス	豊島高等学校吹奏楽・ダンス部
12:45～	四ツ竹おどり	吹田市四ツ竹保存会
13:10～	和太鼓演奏	和太鼓倶楽部「八鼓」
13:40～	三味線合奏・銭太鼓	日本民謡民舞「千里会」
14:10～	ガンバ選手トークショー	ガンバ大阪
14:40～	フォークソング	青中11期生バンド
15:10～	コント	リスナップ
	歌謡ショー	an（アン）
	漫才	ミスマッチ
	トークショー	中村鋭一
	金婚さんいらっしゃい	
16:20～	歌謡ショー　演歌歌手	
16:50～	フィナーレ「朗読と歌」	

○せんちゅうパル北側フィールドステージ

第一日目・20日（土） 司会　島村　里実

11:00～ お猿さんのパフォーマンスショー	神戸モンキー劇場
12:00～ 阿波踊り	関西阿波踊り協会
12:30～ ゆるきゃらショー	各県マスコットほか
13:00～ コメディージャグリング	プッチリード
13:20～ 沖縄宮古民謡	宮古民謡研究会みやーく
13:40～ お猿さんのパフォーマンスショー	神戸モンキー劇場
14:10～ 武術演武	大阪武術隊
14:30～フラダンス	フラダンス「あい」
14:50～テコンドー演武	NTOテコンドー協
15:10～ ストリートライブ・ヴォーカル	ナチュラル　プレイス
15:30～ ジャグリング	大道芸人ひろと
16:30～ お猿さんのパフォーマンスショー	神戸モンキー劇場
18:30～ コンピュータ映像ショー	東丘小学校パソコンクラブ

第二日目・21日（日） 司会　島村　里実

11:00～ お猿さんのパフォーマンスショー	神戸モンキー劇場
11:30～ ボールジャグリング	パフォーマーMako
12:00～ 大道芸・ダンス	パフォーマーダンサー秀登
12:45～ ゆるきゃらショー	各県マスコットほか
13:00～ お猿さんのパフォーマンスショー	神戸モンキー劇場
13:30～ バトントワリング	四宮智里紀バトンサークル
14:00～ 民踊「どじょうすくい」	安来節保存会　一宇川裕好
14:20～ 小学生リフティング大会（抽選で20名様）	
ガンバ子アのダンス・選手のサイン会、ガンバポーイと写真撮影	
15:00～ アニソンライブ	大阪アニメーションカレッジ専門学校
15:30～ ジャズ演奏	大阪大学軽音スイング

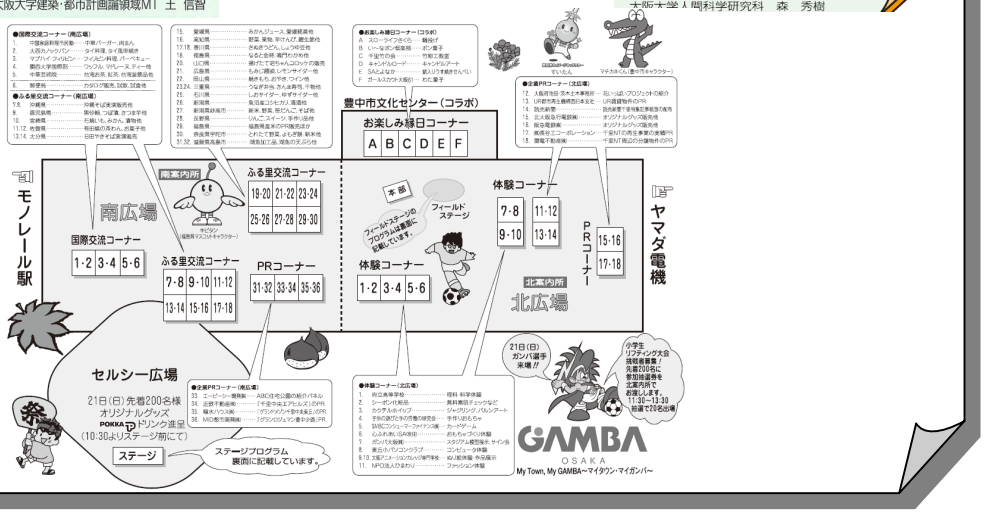
※プログラムは都合で変更する場合がございます。

◆コラボ多目的スペースでのイベント◆

●20日（土）15:00～18:00
ゼスチャーで動かすコンピュータゲーム
大阪大学建築・都市計画論領域M1　王　信智

●21日（日）14:00～17:00
親子向けコンピュータおもちゃ制作教室
大阪大学人間科学研究科　森　秀樹

○ブース・屋台



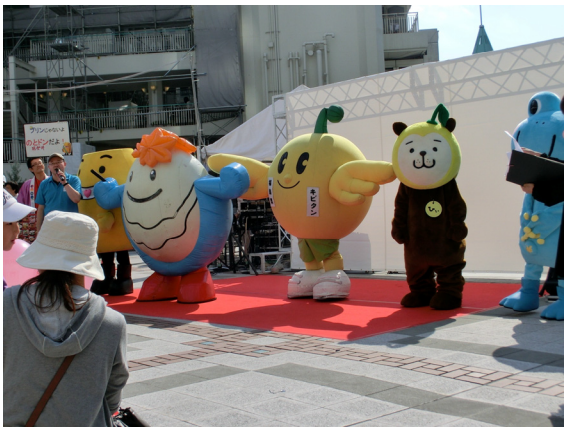
２）写真集


カルビ大将
北海道
でっかまる


SELCY
50TH


千里50年まつり
40th
SELCY


関西阿波おどり協会
関西阿波おどり協会




千里50年まつり
40th


STARBUCKS
中国小吃










40th


anniversary
Thank


千里キャンドルロード


千里50年まつり



６．千里キャンドルロード

１）実施概要



千里ニュータウンの人口と同じ 90,000 個のキャンドルを使った光のキャンドルイベントを 2012 年(平成 24 年)11 月 10 日(土)千里南公園内で実施しました。千里ニュータウン内の各小学校・幼稚園・保育所でメッセージやイラストを描いてもらった紙コップキャンドル、竹あかりなど、公園がキャンドルの幻想的な光に包まれ､円形広場を埋める 30,000 個のキャンドルは圧巻でした。併せてステージイベントも行われました。

また、キャンドルの設置及び点灯にあたっては、ボランティアを募集し、当日は 800 人が集まり、膨大な規模のイベントを成功させることができました。

■実施概要

○イベント名：千里キャンドルロード

○開催日　　：2012 年（平成 24 年）11 月 10 日（土）

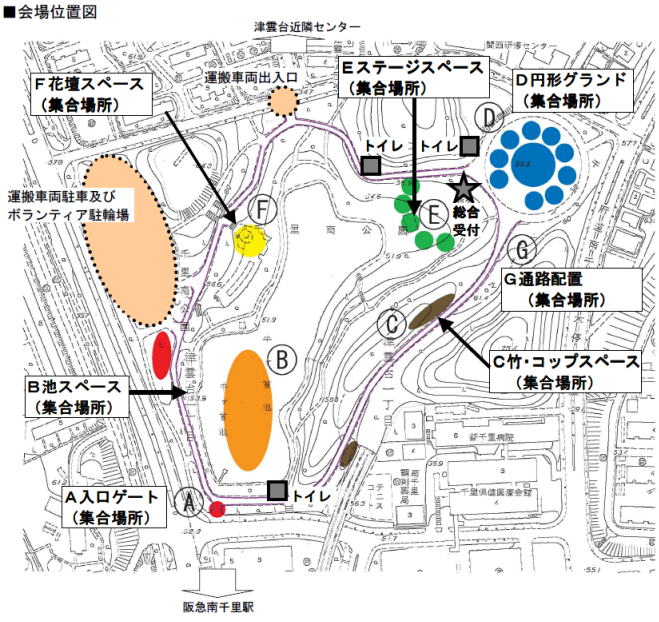
○開催時間　：16:00～20:00

○開催場所　：千里南公園一帯

○協力下さったボランティア数：800 人

○来客数　　：15,000 人

■会場位置図



＜催し＞

（キャンドル点灯）16:00

16:00　実行委員長あいさつ

16:15　東丘小学校によるバルーンリリース

16:20　キャンドルに点火スタート

20:00　キャンドル消灯

（ブース展示協力団体）

天竺川ほたるの会、大分の竹、古江の集い、竹炭プロジェクト



（ステージ出演）

18:00～20:00

青山台小学校 3・4 年生ダンス、高野台中学校合唱部、関西大学「漢舞」

大阪教育大学エイサー隊、サラダ館、angel crea（ゴスペル）

２）写真集


























千里50年まつり


千里50年まつり





7．明日へ続く市民まちづくりフォーラム

1）実施概要



千里ニュータウンまちびらき 50 年事業の最後のイベントとしてよみうり文化ホールで 2012 年（平成 24 年）11 月 25 日（日）に実施しました。

第 1 部では、「子ども未来フォーラム」と題し、千里ニュータウン内の小学校による学内での取り組み成果や、フォーラム開催にあたって事前に実施した 11 月 3 日（土）千里子どもワークショップの成果を子ども達自身で発表しました。第 2 部では「市民創造フォーラム」と題し、公募市民がパネラーとして参加し、千里ニュータウンの「これから」を語り合いました。

■実施概要



○イベント名：明日へ続く市民まちづくりフォーラム
○開催日　　：2012 年（平成 24 年）11 月 25 日（日）
○開催時間　：13:00〜16:30
○開催場所　：よみうり文化ホール 千里中央
○来客数　　：250 人

＜催し＞

■第 1 部　子ども未来フォーラム　13:00〜14:15
「ぼくたち、わたしたちが創っていく千里ニュータウン」
司会：井上鉄兵（実行委員の大学生メンバー）

1. 東会（あがりかい）沖縄エイサー演奏
2. 千里ニュータウン内の小学生による発表
①西丘小学校、②高野台小学校、③佐竹台小学校、④古江台小学校、⑤東丘小学校
3. 子どもたち意見交換

（大学の取組紹介）
Harmonic Osaka ・ Multicultural Environs（H.O.M.E.）コンソーシアムによる
「先進のニュータウン、これからの 50 年」について
関西大学・大阪大学

■第 2 部　市民創造フォーラム　14:30〜16:00
「新・半世紀へ：千里ニュータウン・進化への提言」
コーディネーター：近畿大学　田中晃代先生
登壇者：池上澄雄さん、石丸誠子さん、井上鉄兵さん、 加藤賢一さん
上村有里さん、辻本正直さん、テジャ・スウィーニーさん、星野勇輝さん

1. 公募市民による千里の想い出・メッセージ
2. ディスカッション
3. コーディネーターによるまとめ

■フィナーレ　16:00〜
・実行委員長、吹田・豊中市長あいさつ
・和太鼓倶楽部「八鼓」、千里音頭によるフィナーレ

２）写真集

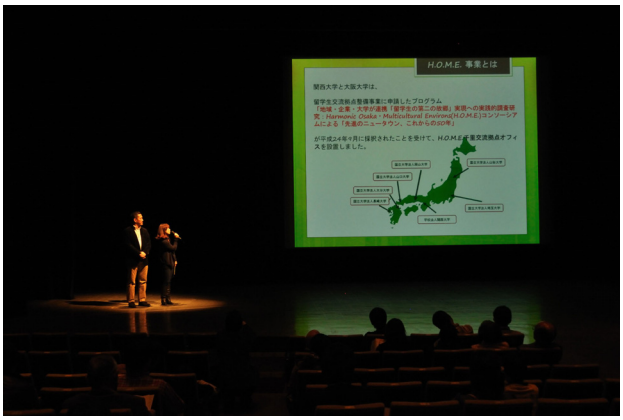





明日へ続く市民まちづくりフォーラム


5・6年生　集合写真


明日へ続く市民まちづくりフォーラム


H.O.M.E. 事業とは


千里ニュータウンこまちびらき50年事業
明日へ続く市民まちづくりフォーラム



8．クロージング交流会

1）実施概要

千里ニュータウンまちびらき 50 年事業の終了の締めとして、11 月 25 日（日）の明日へ続く市民まちづくりフォーラム終了後に、クロージング交流会を実施しました。実行部会メンバー、フォーラム登壇者、行政職員、一般市民の参加も含め、50 年事業を振り返りました。当交流会をもって、実行委員会が主催するイベントはすべて終了しました。

■実施概要

○イベント名：千里ニュータウンまちびらき 50 年事業
クロージング交流会
○開催日　　：2012 年（平成 24 年）11 月 25 日（日）
○開催時間　：18:00～20:00
○開催場所　：千里公民館 第 1 講座室
○参加数　　：51 人



2）写真集









９．その他（50 年事業プレイベント、主な関連イベント）

１）50 年事業プレイベント

■千里ニュータウンタウンウォーク

第１回 千里中央さくら満喫コース

・2012 年（平成 24 年）４月８日(日)

・集 合:せんちゅうパル北広場 10 時



第２回 新緑の南千里緑地コース

・2012 年（平成 24 年）５月 12 日(土)

・集 合: 阪急南千里駅改札前 10 時



第３回 北千里の池と竹林コース

・2012 年（平成 24 年）６月３日(日)

・集 合: 阪急北千里駅改札前 ９時 30 分

第４回 千里中央と南千里を結ぶ緑の回廊コース

・2012 年（平成 24 年）７月 14 日（土）

・集 合: せんちゅうパル北広場 ９時 30 分

又は

阪急南千里駅改札前 ９時 30 分

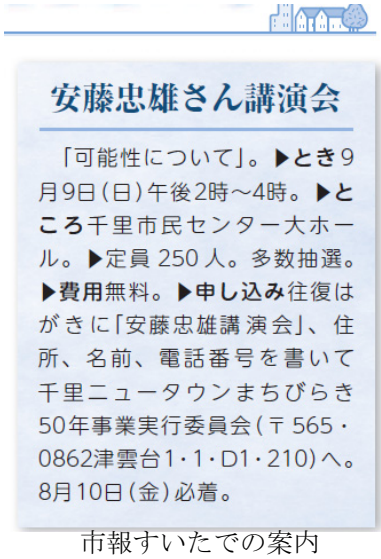


■安藤忠雄さん講演会

○開催日：2012 年（平成 24 年）９月９日(日)

○時 間：14 時～16 時

○会 場：千里市民センター大ホール



安藤忠雄さん講演会

「可能性について」。▶**とき**9月9日(日)午後2時～4時。▶**ところ**千里市民センター大ホール。▶定員 250 人。多数抽選。▶**費用**無料。▶**申し込み**往復はがきに「安藤忠雄講演会」、住所、名前、電話番号を書いて千里ニュータウンまちびらき50年事業実行委員会(〒565・0862津雲台1・1・D1・210)へ。8月10日(金)必着。

市報すいたでの案内

２）主な関連イベント

（行政の関わりのあるもの）

〇吹田市立博物館　秋季特別展－「ニュータウン半世紀展～千里発・DREAM～」

2012 年（平成 24 年）10 月 13 日（土）～11 月 25 日（日）





〇吹田市立千里図書館　千里ニュータウン いま・むかし 産木民彦千里ニュータウン写真展

2012 年（平成 24 年）10 月 1 日（月）～10 月 13 日（土）





〇ニュータウン小・中学校　創立 50 周年式典

2012 年（平成 24 年）10 月 27 日（土）　佐竹台小学校

2012 年（平成 24 年）11 月 17 日（土）　高野台小学校

2012 年（平成 24 年）12 月 8 日（土）　高野台中学校

〇第 11 回千里ニュータウン商業祭

2012 年（平成 24 年）9 月 30 日（日）　千里南公園円形広場





〇豊中市環境部環境政策室　ESD セミナー2012　千里中央周辺ツアー

2012 年（平成 24 年）11 月 20 日（火）10:30～15:00

（その他、各地域での取り組み一覧）

市	実施日	行事名称	場　所
吹田	平成24年7月21日(土)	第28回つくも夏まつり	津雲台センター(商店会) 駐車場周辺
吹田	平成24年8月3日(金)　～4日(土)	藤白台地区盆踊り大会	藤白台小学校　校庭
吹田	平成24年8月4日(土)　～5日(日)	ももやまだい納涼まつり2012	桃山台近隣センター 市民ホール前広場
吹田	平成24年8月4日(土)	佐竹台夏まつり 納涼夜店と盆踊り大会	佐竹台市民ホール周辺 近隣センター商店街
吹田	平成24年8月4日(土)　～5日(日)	第41回竹見台納涼まつり	千里たけみ小学校　校庭
吹田	平成24年8月11日(土)　～12日(日)	古江台地区盆踊り大会	ショッピングプラザ古江 (古江台近隣センター駐車場)
豊中	平成24年8月18日(土)	夏まつり・盆踊り大会	東丘小学校
吹田	平成24年8月18日(土)	青山台盆おどり大会	青山台近隣センター 駐車場
吹田	平成24年8月18日(土)	高野台夏まつり	高野台小学校　グラウンド
豊中	平成24年8月25日(土)	第7回北町みんなで楽しまナイト	北丘小学校
豊中	平成24年8月25日(土)	西町地区夏祭り	西丘小学校
吹田	平成24年8月25日(土)　～26日(日)	平成24年度 南千里ラストサマーフェスティバル	千里南公園(円形広場) 特設会場
吹田	平成24年9月30日(日)	千里ニュータウン商業祭	千里南公園
吹田	平成24年10月7日(日)	佐竹台地区市民体育祭	佐竹台小学校
吹田	平成24年10月7日(日)	高野台地区市民体育祭	高野台小学校
吹田	平成24年10月7日(日)	津雲台地区市民体育祭	津雲台小学校
吹田	平成24年10月7日(日)	古江台地区市民体育祭	古江台小学校
吹田	平成24年10月7日(日)	藤白台地区市民体育祭	藤白台小学校
吹田	平成24年10月7日(日)	青山台地区市民体育祭	青山台小学校
吹田	平成24年10月7日(日)	桃山台地区市民体育祭	桃山台小学校
吹田	平成24年10月7日(日)	竹見台地区市民体育祭	千里たけみ小学校
豊中	平成24年10月7日(日)	第44回北町みんなのたのしい運動会	北丘小学校
豊中	平成24年11月17日(土)	とよなか産業フェア	コラボ

Ⅳ. 編集後記

50年事業を振り返って・・・

タイムスリップ展・千里をまるごと楽しもう実行部会



★オープニング：日本初の計画的な街、千里ニュータウンで、佐竹台は人が初めて住んだ所。高野台中学の合唱で開幕。当初からの入居者が 50 年を回想、未来を見据えて語りあった。★タイムスリップ展：最初の入居者が住んだ佐竹台Ｂ39-202 室を舞台に、当時の生活を再現。家財、食器、衣装、電気製品、新聞、写真等を展示。ボランティアガイドが案内し 10 日間で 1,496 人が見学。最高 1 日 240 人の日も。★千里をまるごと楽しもう：まち歩き行事を 9 回企画。延べ 1,000 人の参加者が集う盛況ぶりだった。

いずれも多くの参加者を得て、千里ＮＴの素晴らしさを再認識できた。

部会役員：谷川一二、大津忠明、岡村昇二

フェスティバル実行部会



誰もが「見て楽しく、参加しても楽しく」をモットーにしたフェスティバル「千里 50 年まつり」を開催しました。

セルシー広場でのステージイベントは、地元の大学、高校、サークルの皆さんに加え、吹田、豊中で活躍しているプロのミュージシャンなどに出演していただいた。一方、せんちゅうパル広場で行ったテントブースは、全国各地の観光物産展によるふる里交流コーナー、留学生や国際交流団体による国際交流コーナー、ボランティア団体による体験コーナー、50 円均一屋台、協賛企業のＰＲコーナーなど、ステージ、ブースとも大勢の参加者でにぎわいました。

「千里 50 年まつり」は、10 年、50 年、100 年先の未来へ夢を託す、「ふる里千里」の絆を結ぶことが出来ました。

部会長：藤本輝夫

市民フォーラム・明日へ続く光の道フェスタ実行部会



今回どうしても成し遂げたかった 2 つのこと。市民同士の連携。千里ニュータウンの文化の創出。

まちびらきから 50 年という節目をきっかけに、多くの市民力が結集し、これらのきっかけの一つとすることができました。

千里ニュータウンは既に 51 年目の歩みを踏み出しました。まちづくりはまだまだこれからです。

これからの千里ニュータウン、市民力に期待しています。

50 年後、語り合ったまちを作る君たちに、エールを込めて。

部会長：高向正和

広報・情報発信実行部会



日本最初の大規模ニュータウンが半世紀！という絶好の機会を利用して、もうオールドタウンだとかさんざん言われっぱなしの千里ニュータウンから元気を外に向けて発信したい…その一念で取り組みました。

千里で育って、広告の仕事をやっている自分にとって、「ニュータウンの広告をすること」は、まさに「天からの仕事」。その機会に関われて、幸せです。そして実際は期待以上でした！皆で盛り上げたことがすごい。やっぱり千里は、どこまでいっても「最先端で」「クリエイティブな」町なんだと確信しました！

部会長：奥居武

■新聞記事、メディア掲載　一部紹介

○メディア掲載一覧

千里ニュータウンまちびらき50年事業　報道一覧

名称	発行日又は放送日
シティライフ北摂WEST	2012年4月1日
朝日新聞	2012年4月16日
ケーブルTV「03ステーション」	2012年4月26～5月2日
シティライフ北摂WEST	2012年6月1日
読売新聞	2012年6月3日
大阪日日新聞	2012年6月3日
産経新聞	2012年6月26日
朝日新聞	2012年6月26日
毎日新聞	2012年7月4日
大阪日日新聞	2012年7月4日
読売新聞	2012年7月24日
朝日新聞	2012年8月25日
産経新聞(広告)	2012年8月29日
シティライフ北摂WEST	2012年9月1日
読売新聞	2012年9月4日
朝日新聞	2012年9月8日
産経新聞	2012年9月8日
毎日新聞	2012年9月8日
読売新聞	2012年9月8日
産経リビング	2012年9月8日
朝日新聞	2012年9月15日
朝日新聞	2012年9月16日
テレビ朝日ニュース「キャスト」	2012年9月17日
大阪日日新聞	2012年9月27日
千里朝日倶楽部	2012年10月1日
阪急沿線情報紙TOKK	2012年10月1日
関西ウォーカー綴込み付録	2012年10月2日
読売新聞	2012年10月12日
読売新聞	2012年10月12日
シティライフ北摂WEST	2012年11月1日
阪急沿線情報紙TOKK	2012年11月1日
ポールスター 沿線元気人	2012年11月1日
産経新聞	2012年11月13日
読売新聞	2012年11月27日

千里ニュータウン関連記事

名称	発行日又は放送日
読売新聞	2011年3月11日
朝日新聞	2011年3月13日
読売新聞	2011年6月2日
産経新聞	2011年9月16日
産経新聞	2011年10月5日
朝日新聞	2011年11月1日
朝日新聞	2011年11月16日
建設工業新聞	2011年11月28日
シティライフ北摂WEST	2012年1月1日
日本経済新聞	2012年1月23日
読売新聞	2012年2月1日
産経新聞	2012年2月27日
朝日新聞	2012年3月11日
日本経済新聞	2012年3月19日
読売新聞	2012年7月19日
桃山台小学校学校便り	2012年7月20日
朝日新聞	2012年7月21日～8月2日
日本経済新聞	2012年8月23日
日本経済新聞	2012年8月25日
大阪日日新聞	2012年8月31日
建設工業新聞	2012年9月3日
建設通信新聞	2012年9月3日
朝日新聞	2012年9月4日
千里タイムス	2012年9月7日
朝日新聞	2012年9月14日
読売新聞	2012年9月15日
読売新聞	2012年10月1日
朝日ファミリー	2012年10月12日
日本経済新聞	2012年10月24日・25日
読売新聞	2012年10月27日
朝日新聞	2012年10月29日
読売新聞	2012年11月11日
読売新聞	2012年11月18日
産経新聞	2012年11月28日

ツイート 2　いいね！ 0

千里ニュータウン「５０歳」盛大に祝う　２カ月かけ記念イベント　大阪

2012.9.8 11:27



シンボルマークを示し、５０年事業の概要を説明する実行委のメンバー＝吹田市の千里ニュータウン情報館

全国初の大規模ニュータウンとして誕生した千里ニュータウン（大阪府吹田市、同豊中市）が今年でまちびらきから５０年を迎えることに合わせ、住民らでつくるまちびらき５０年事業実行委員会は７日、吹田市津雲台の千里ニュータウン情報館で記者会見。ウオーキングやライトアップなど、１５日から約２カ月間にわたって開催する記念イベントの概要を説明した。

千里ニュータウンは昭和３７年に入居開始。昭和５０年代には約１３万人に達したが、現在では９万人前後を推移している。高度成長期の人口増加を支える一方、近年では急速に進む高齢化や建物の老朽化などの課題に直面している。

１５日のオープニングイベントでは、住民たちの証言とともに千里ニュータウンの歴史を振り返る。期間中はニュータウン内のウオーキングや展示会、キャンドル約９万個を使ったライトアップイベントなどが企画されている。

実行委の永田昌範さん（６７）は「イベントを通して、住民の間に『ふるさと』という意識が生まれてほしい」と話している。

ｍｓｎ産経ニュースＨＰ　2012 年 9 月 8 日

街の過去・未来話そう　千里ニュータウン50年…大阪

ツイートする　おすすめ 5　チェック

写真の拡大



トークセッションで当時の様子や未来の街づくりについて語る住民ら（吹田市の千里ニュータウンプラザで）

国内初の大規模団地・千里ニュータウン（大阪府吹田市・豊中市）への入居が始まって50年を迎えた15日、吹田市津雲台の千里ニュータウンプラザで、記念事業がスタートした。住民らでつくる実行委員会が企画し、11月25日まで展示やフォーラムなどが開かれる。初日は、50年前からここで暮らす住民によるトークセッションなどがあり、参加者は半世紀にわたる街の変遷に思いをはせた。（辻和洋）

千里ニュータウンを舞台にした吉永小百合さん主演の映画「青春のお通り」（1965年）の上映や、市立高野台中学校（吹田市高野台）合唱部約20人による合唱の後、最初に入居が始まった吹田市佐竹台の住民5人が登壇。同地区の谷川一二連合自治会長（79）をコーディネーターに、入居当時の様子や未来の街づくりについて語り合った。

家族で一緒に入居した南部正代さん（78）は「当時の府営住宅は人気で、抽選に16回目の応募で当たった」と振り返り、「昔は子どもがたくさんいて、近所同士でお下がりの服を交換し合う助け合いがあった」と懐かしんだ。

住宅の老朽化で近年は建て替えが進み、若い世代の転入も増加。榊清子さん（76）は「8月にあった地元の夏祭りでは大学の留学生も招待した。高齢化が進んでいるが、いろいろな人と交流のある街にしたい」と語った。

写真の拡大



千里ニュータウン50年の歩み

会場は約250人で満員に。約35年前、千里ニュータウンに住み始めた吹田市高野台、無職藤原千さん（69）は「街開き当時の様子が伝わってきて、自分の暮らす街の歴史がよくわかった」と話していた。

YOMIURI ONRINE ＨＰ 2012 年 9 月 16 日

千里ニュータウンまちびらき50年！ 50年前にタイムスリップ！



50年前ではあの頃の物が立派な歴史になる

千里ニュータウン（以下、NT）が９月で、まちびらきから50年を迎えた。それに合わせ、NT内で50周年を祝う数多くのイベントが開催される。

南千里駅前にオープンしたばかりの千里ニュータウンプラザで開催中の『タイムスリップ展』では、NT50年の歩みを懐かしい品々や映像などで振り返ることができる。

北海道、青森を経てこの街に移り住んだという入江さち子さんにNTの印象を尋ねると「街がきれいだし公園も多い、どこよりも子育てがしやすいと、お腹に宿った新しい命に話しかけるように答えてくれた。

「なあ、兄ちゃん。NTについて聞きたいことないか？」人懐っこい少年のような瞳をした高齢の男性が話しかけてきた。

藤永さん（77歳）は結婚後、吉江台のテラスタイプの府営に引っ越してきたという。





「こんなお風呂にぱぐも入ってみたい」。昭和式ユニット風呂やバスオールに興味津々の入江和喜和とさち子さん。

「うちは風呂が無く、小学校の上の方にあった銭湯へよく行った。そのうち庭にヒノキで自作したけどね」と懐かしんだ。

「ここは色んな世代と話ができて楽しいな」。『タイムスリップ展の語り部さん』は、笑顔をはじけさせた。

また、まちびらき50年事業実行委員であり、吹田市立博物館で10月13日から開催の『ニュータウン半世紀展』実行委員も務める奥居武さん（53）は「NT２世の私たちは、高齢の親だけがここに残り、幼い頃一緒に過ごした仲間はほとんどいなくなった。今回の記念事業を機に、さらに住みやすく成長した千里を見てもらい、新しい世代とともに戻ってきてもらえたら」と願いを語った。

●「タイムスリップ展」は、南千里駅西側千里ニュータウンプラザ２階にて、11/25（日）まで開催（休みあり）。

千里をいっぱい楽しめる！イベントがもりだくさん

開催日や他のイベント情報は［URL］senri50.com/［TEL］06-7172-9102

●千里５０年まつり
10/20（土）・21（日）いずれも11:00～
セルシー広場／せんちゅうパル広場
大人から子どもまで楽しめる体験型のお祭り。中村銀一さんの千里トーク、水木ケイさんの歌謡ショーなど、楽しい催合も。

●佐竹台タイムスリップ館
9/3（月）～11/25（日）13:00～16:00
府営千里佐竹台住宅Ｂ39棟 202号
50年前、最初に入居がはじまった府営住宅の一室で、昭和45年ごろの生活を体験！
開催日限定。必ず主催者にお問い合せを。

●千里ニュータウン一周ウォーク（要事前申込）
11/10（土）8:30受付開始・9:30スタート
［集　合］千里南公園 野外舞台前
［参加費］20km（500円）・10km（300円）・5km（300円）※中学生以下無料、小学生は保護者（有料）同伴のこと。（待ち物はお問い合せを）

千里ウォーク申し込み方法
●住所 ●氏名 ●電話番号 ●参加コース ●参加人数を書いて、ハガキまたはFax、メールにて。10/25（木）必着。
［発先］千里ニュータウンまちびらき50周年事務所
［住所］〒565-0862 吹田市津雲台1-1-D1-210
［FAX］06-7172-9102［メール］senri50th@gmail.com

千里朝日倶楽部 2012 年 10 月号

千里ニュータウン、半世紀の思い出　当時の住民懐かしむ



1963年に発売されたバスオールを見て懐かしむ榊清子さん＝大阪府吹田市津雲台1丁目



まちびらき当時の暮らしを再現した府営住宅。右奥の部屋はダイニングとキッチン。トイレはダイニングの横にあった。のちに手前側に部屋が増築され、内風呂がつくられた＝15日午前11時10分、大阪府吹田市佐竹台5丁目

15日、入居開始から半世紀を迎えた大阪府の千里ニュータウン（NT）では記念イベントが開かれた。入居初期に流行した簡易型ユニットバスが展示され、まちの風景を映した映画も上映された。当時を知る住民が懐かしんだ。

■簡易バスに感激

当初、最先端の暮らしを実現したとされたNTだが、府営住宅に風呂がなく、住民は住区ごとに誘致された銭湯に通っていた。そこで流行したのが、キッチンやベランダに置いて使われた簡易型ユニットバス「バスオール」だ。

1962年10月、吹田市の佐竹台地区の府営住宅に入居した榊清子さん（76）もバスオールを使った。入居当時、1歳の長男と生まれたばかりの次男を抱えての銭湯通い。数カ月後、団地に配られたバスオールのパンフレットを見て、早速購入を決めた。

購読されている方は、続きをご覧いただけます

朝日新聞デジタルＨＰ 2012 年 9 月 16 日

住民と同数、ろうそく９万個　まち開き50周年「千里ニュータウン」照らす

2012.11.10 23:24



千里ニュータウンの人口と同じ９万の明かりに彩られた千里南公園＝１０日、大阪府吹田市（門井聡撮影）

全国初の大規模計画都市として昭和３７年に建設された千里ニュータウン（大阪府吹田市、豊中市）内にある千里南公園で１０日、まち開き５０周年を祝うライトアップイベントが行われ、住民とほぼ同数の９万個のろうそくに火が灯された。

千里ニュータウンの人口のピークは昭和５０年ごろの約１３万人。その後は減少傾向が続いたが、近年は若い世代の流入などで歯止めがかかり、今年４月現在で約９万２千人が住んでいる。

会場では陽が傾き始めたころ、ボランティアらが紙コップや竹筒に入ったろうそくに次々と点火。訪れた住民らは温かな光で彩られた広場や通路、花壇などを眺めながら園内をゆっくりと散策していた。

ｍｓｎ産経ニュースＨＰ　2012 年 11 月 10 日

千里ニュータウンの人々と灯す 9万個のキャンドル

沿線元気人



「千里キャンドルロード」 ▲11/10（土）※予備日は11/11（日） ▲16:30ごろオープニング～20:00ごろ終了 ▼千里南公園 ▼千里中央駅より徒歩約15分 ※無料 ※写真はイメージ



千里ニュータウンまちびらき50年事業実行委員
北村拓さん（左）
五十田康雄さん

1962年に誕生した千里ニュータウンは、今年で満50歳。住民の有志で「千里ニュータウンまちびらき50年事業実行委員会」が結成され、自治体などの後押しを受けて9月から多彩なイベントを催している。その「つ」が、11月10日夜、阪急南千里駅の北側にある千里南公園を、9万個のろうそくで彩る「千里キャンドルロード」。実行委員の北村拓さんらが運営するボランティアグループ「MOMOプロジェクト」も、その一翼を担っている。

同グループは、桃山台駅周辺で12月24、25日に1万個のろうそくを灯す「MOMOキャンドルナイト」を5年前より実施。今年も開催に向け実行委員会に「力を貸して」と声をかけられ参加した。「広い千里南公園なら、千里ニュータウンの人口と同じ9万個のろうそくを池に浮かべたり、光の回廊にしたりと、いろんなアイデアを実現できる」と五十田さん。また、ろうそくを入れる紙コップに絵を描いてもらったり、光のアートを募ったり、ライブステージや屋台を設けるなど、千里の人々と共に作る内容となった。

建築デザイン会社を営む北村さんと、施工に携わる五十田さんは、主な仕事場である千里周辺の「緑が多く、静かなところがめっちゃ好き！」と北村さん。

「生まれ育ったこの環境を、いつまでも残したい」実行委員会のメンバーも同じ気持ちで、「みなさんが本当に熱心なんです」と語る。フィナーレは、11月25日13時ごろまで。明日へ続く市民まちづくりフォーラム「参加無料」。

「より多くの人が地元で行動を起こし、互いにつながっていければ」と2人は話す。

北大阪急行　ポールスター　沿線元気人
2012 年 11 月号

千里ニュータウンまちびらき50年事業記録集

2013年（平成25年）3月発行　編集・発行: 千里ニュータウンまちびらき50年事業実行委員会　http://senri50.com/

○問い合わせ先　吹田市千里再生室: 06−6155−3933　豊中市千里ニュータウン再生推進課: 06−6858−2674

○表紙デザイン: フジワキデザイン ○表紙書: 藤本智奈美